

連載(56)

「ふるさと納税」と川崎市

民進みらい川崎市議会議員団 こぼりか子

最近話題の「ふるさと納税」をしたことがある方はいらっしゃるでしょうか？

和牛やお酒など豪華な返礼品と、確定申告の負担をなくす「ワンストップ特例制度」の導入により、ますます便利になったことから本市においても利用者が増加しています。

そもそも「ふるさと納税」



こぼりか子

昭和43年生まれ、ルミエール幼稚園、西生田小学校、桐蔭女子中高(42期白)/鶴見学園短期大学音楽科/JFE専攻、介護付有料老人ホーム勤務(ヘルパー2級)/大、大学生、高校生約4人家族

ら、川崎市では、それまでは2億円程度だった利用額が、28年度は13億円となり、29年度は24億円と急激な勢いで増えています。

不交付団体だからこの

悩み

飯に10万円をふるさと納税した場合、これまでは確定申告をすれば所得税から2万円、住民税から7万8千円が控除されていました。ところが、ワンストップ特例制度導入により寄付者が居住する自治体、すなわち川崎市の個人住民税から所得税分の2万円も控除されるようになり、住民税控除額はこれまでの7万8千円から9万8千円となります。本来であれば減った分の税収は地方交付税で国から一定程度補てんされますが、

本市は東京都と東京23区同様、地方交付税の不交付団体となっているため、ふるさと納税で減額となった税収がそのまま本市の歳入減に繋がってしまいます。政令指定都市20市は、例えば医療費助成や待機児童対策、生活保護率など福祉問題の他に都市的インフラ整備等共通課題が多いことから連携し、「指定都市」としての要望を毎年国に挙げていますが、不交付団体は本市のみとなっております。この「ふるさと納税の特にワンストップ特例制度」による影響の深刻さは他都市と共有されず、あまり話題とならないことが本市ならでいい。この悩みとなっています。川崎市は、人口増加が続

いているため住民税、固定資産税とも年々歳入は増加していますが、その分、高齢者・子育て・教育・インフラなど、必要な市民サービスも増加し続けています。本市では「等々力陸上競技場整備」「公園緑地の整備」「音楽映像のまち推進」「動物愛護センターの動物への支援」など寄付の使いみちとして23項目のメニューを設け、ふるさと納税を募集しています。ぜひ皆さんが住んでいる川崎市の発展のため、他都市にお住まいの方にも伝えて頂けると有難く思います。今回の市政報告が皆さんにとって、ふるさと納税について考えて頂くきっかけになることを期待します。

連載 58 口腔ケアは、健康の第一歩

みらい川崎市議会議員団 こぼりか子



こぼりか子

昭和43年生まれ / ルミエール幼稚園、西生田小学校、桐朋女子中高(42期白) / 幼児学苑短期大学卒業 / JFE商事㈱、介護付有料老人ホーム勤務(ヘルパー2級) / 夫、社会人、大学生の4人家族

私には23歳と18歳の子どもがいます。私が母親として自慢できるのが、2人はこれまで一度も虫歯に罹ったことがないということです。

口腔ケアの大切さを知ったのは、子どもが幼い時を過ごした船橋市で参加した歯科医の方の講演で「子どもは小学校卒業

まで保護者が仕上げ磨きをしてあげると、歯が健康になるだけでなく反抗期も軽く済む」と伺ったことです。

ところが、いざ子どもたちへの仕上げ磨きを実践してみると、そもそも子どもは嫌がりまますから、毎日が戦いでしたが、子どもの口の中の状況に

ち早く気づくようになり、早めの抜歯などが出来たおかげで子どもたちは歯並びも綺麗に育ちました。

そして何より効果的だったのは反抗期です。長男は小学5年の頃に反抗期を迎えましたが、習慣

とは恐ろしいもので、どんな態度をいっても最後は無言で歯ブラシを差し出すのです。膝枕で行う仕上げ磨きは大切なスキン

シップだったようで、終われば「ありがとう」とういたしまして」の言葉がお互い言えたことは大きな収穫でした。

口腔ケアが「体の健康」へ

本市では、平成29年度から『歯つびりファミリー健診』を実施している。これは妊婦とパートナーの方が健康に関心を

持つてもらえるよう創設された取り組みです。

私たち議員は歯科医師会の方との意見交換でその重要性を理解し、超党派で制度設立を訴えましたが、なかなか市側には受け入れられず、実現まで約3年も要しました。

ですから、妊婦とパートナーの方はぜひ利用し、口腔ケアの重要性と、生まれてくるお子さんの歯の健康を考えていただくきっかけになることを願っています。

近年、歯や口腔内を健康に保つことが身体全体の健康維持に役立つといわれています。歯垢の中の細菌等が生み出す毒素が毛細血管内から全身に

回ると、様々な内臓疾患を誘発し、糖尿病も悪化させるといわれています。

また高齢者が歯の治療や最適な入れ歯により、噛む力が戻ると脳が活性化され、認知症が改善した事例も報告されています。

厚生労働省は80歳まで20本の歯を残そうという「8020運動」を推奨しています。健康寿命を延ばすためにも定期的にかかりつけの歯科医院に行き、口の中の健康にも関心を持つていただく。

私自身、先日、点滴で抗生剤を投与しなければいけないほどの歯の痛みに苦しんだことから、改めて口腔ケアの重要性を実感したところです。

連載⑥ 高齢化を見据えた施策

「いきいき長寿プラン」

みらい川崎市議会議員団 ことばりか子



ことばりか子

昭和43年生まれ/ルミエール幼稚園、西生田小学校、桐蔭女子中第42期白/徳島学園短期大学卒業/ITE専攻、介護付有料老人ホーム勤務(ヘルパー2級)/夫、社会人、大学生の4人家族

昨年、人口150万人を超えた川崎市は政令指定都市で最も平均年齢が若い一方、高齢者は30万人を超え、要介護・要支援の方は5万2千人、その内4万2千人が認知症と推計されています。高齢者の同居や高齢夫婦の増加など、取り巻く環境は厳しくなってきました。

また、健康寿命(健康上の問題ない期間)と平均寿命の差を見ると、本市は男性10・7年、女性13・6年との調査結果があり、日常生活に制限がある期間が長いことを市としても課題認識しています。こうしたことから本市では平成12年から、高齢化を見据えた施策「いきいき長寿プラン」を実施してき

ました。この計画は介護保険制度とそれ以外のサービスを組み合わせたことにより、元気に過ごしていただく

取り組みとして、①と②に注目しています。

例えば①「いきがい・介護予防」の施策として、パソコンや自己啓発等の講座実施、仲間づくりの機会創出、シルバークリスタルセンター等による就労支援など、社会参加を促進する取り組みが挙げられています。これら

実施が正しく高齢者に行き渡れば、永く元気に過ごされる方が増え「元気で長寿のまち」が実現できるといえます。

例えば現状のシルバークリスタルセンターでは、就労希望の登録者数は増えていますが肝心の業務依頼が伸び悩み、半数以上の方が未就労の状態です。

また、高齢者の足となる交通手段も、市北部はバス網が充足していません。

コミュニケーションの要望は多くありますが、市の本気度が低いため実施困難な状況が続いています。

とはいえ奉仕活動や趣味を通じて健康づくりに取り組む方の支援、そうした活動への参加を促し、活性化させる事が「地域ネットワーク」だけでなく「介護予防」や「いき

いき」に繋がります。今後も皆さんと意見交換しながら元気で長寿のまちづくりを考えていきます。

7



こぼりか子

昭和43年生まれ、元ミズエール幼稚園、西生田小学校、桐蔭女子中高(42期生)、群馬県桐蔭女子大学卒業、元旺産事業、合資村有料老人ホーム勤務(ヘルパー2級)、文、社会人、大卒の41歳主婦

見が多く寄せられています。

そこで、第3回

台本は44ページで1部30

るにもかかわらず大半がう注視していきます。

連載 ⑥1

費用対効果を考えた「伝わる広報」へ

みらい川崎市議会議員団 こぼりか子

みなさんは川崎市が月2回(1日と21日)発行している「市政だより」を読んでいますか？

1日号は町会・自治会

経田で、21日号は新聞折り込みでそれぞれ配布しています。

最大8ページのタブロ

イド版で発行しているこの「市政だより」ですが、3年前に題字を「市政だ

より」から「KAWASAKIのロゴマークに刷新し、表紙と2〜3ページ目を写真多用の仕様に変更しました。町会・自治会の方からは「市政だよりと認識されないの

で裏面の『区版』を表にして配布している」という声や、3ページに凝縮された情報コーナーは、高齢者の方から「模様にかさぎて読む気がしない」という意見が多く寄せられています。

政令指定都市では、本市より規模の大きな札幌など6市が冊子版を採用していますが、配送料を含めた発行費用は、例えば

本市と発行部数に近い仙台市は44ページで1部30

円、さいたま市は40ページで同23円です。

川崎市は1部12円のタブロイド版を月2回発行し、その一方で「市政だより」の他に「議会かわさき」と「かわさきの上水道」を年4回、「市政だより特別号」と「備えろ！かわさき」を年1回発行しており、発行総額は約1億9千万円にのぼります。

今回質疑するにあたり、市民向け配布物を全庁的に調査したところ、1450種類あり、そのうち発行部数が1万部以上のものは260種類あることが初めてわかりました。その一方、決算議会である広報」が実現するよう

制作費等を把握していないことも明るみになりました。

本市各局は議会答弁の度に「依然として財政状況が厳しい」と訴えています。個別に発信してきた情報を集約し、経費削減も見込まれる市政だよりの仕様変更を伊藤副市長に質したところ、「経費節減等も含め、より効果的・効果的な情報提供ができるよう他都市の事例について調査・研究して

いく」との答弁を頂きました。早速、他都市の意見徴取等を始めるとのことなので、少しでも早く「伝える広報」ではなく「伝

わる広報」が実現するよう注視していきます。

「議会かわさき」と「かわさきの上水道」を年4回、「市政だより特別号」と「備えろ！かわさき」を年1回発行して

おり、発行総額は約1億9千万円にのぼります。

今回質疑するにあたり、市民向け配布物を全庁的に調査したところ、1450種類あり、そのうち発行部数が1万部以上のものは260種類あることが初めてわかりました。その一方、決算議会である

広報」が実現するよう注視していきます。

制作費等を把握していないことも明るみになりました。

本市各局は議会答弁の度に「依然として財政状況が厳しい」と訴えています。個別に発信してきた情報を集約し、経費削減も見込まれる市政だよりの仕様変更を伊藤副市長に質したところ、「経費節減等も含め、より効果的・効果的な情報提供ができるよう他都市の事例について調査・研究して

いく」との答弁を頂きました。早速、他都市の意見徴取等を始めるとのことなので、少しでも早く「伝える広報」ではなく「伝

わる広報」が実現するよう注視していきます。

制作費等を把握していないことも明るみになりました。

本市各局は議会答弁の度に「依然として財政状況が厳しい」と訴えています。個別に発信してきた情報を集約し、経費削減も見込まれる市政だよりの仕様変更を伊藤副市長に質したところ、「経費節減等も含め、より効果的・効果的な情報提供ができるよう他都市の事例について調査・研究して

いく」との答弁を頂きました。早速、他都市の意見徴取等を始めるとのことなので、少しでも早く「伝える広報」ではなく「伝

わる広報」が実現するよう注視していきます。

制作費等を把握していないことも明るみになりました。

本市各局は議会答弁の度に「依然として財政状況が厳しい」と訴えています。個別に発信してきた情報を集約し、経費削減も見込まれる市政だよりの仕様変更を伊藤副市長に質したところ、「経費節減等も含め、より効果的・効果的な情報提供ができるよう他都市の事例について調査・研究して

いく」との答弁を頂きました。早速、他都市の意見徴取等を始めるとのことなので、少しでも早く「伝える広報」ではなく「伝

わる広報」が実現するよう注視していきます。

制作費等を把握していないことも明るみになりました。

本市各局は議会答弁の度に「依然として財政状況が厳しい」と訴えています。個別に発信してきた情報を集約し、経費削減も見込まれる市政だよりの仕様変更を伊藤副市長に質したところ、「経費節減等も含め、より効果的・効果的な情報提供ができるよう他都市の事例について調査・研究して

いく」との答弁を頂きました。早速、他都市の意見徴取等を始めるとのことなので、少しでも早く「伝える広報」ではなく「伝

わる広報」が実現するよう注視していきます。

連載⑥2

障害者スポーツに真の支援を

みらい川崎市議会議員団 しばりか子

「サッカーならどんな障害も超えられる」

なクラッチで身体を支えて戦います。

私が競技を知ったのは

これは毎年川崎市で全国大会が開催されているアンパティサッカーの試合会場に掲げられるフレーズです。電動車いすや視覚・聴覚障害など、さまざまな障害者サッカーのひとつがアンパティサッカーです。病気や事故により上肢または下肢の切断障害を持つ選手による競技で、松葉杖のよう

がきつかけです。義足を外した選手たちがピッチに立ち、試合が始まった瞬間からスピードと迫力あるプレーに圧倒され、足や腕を失っても、これほど激しいスポーツが出来ることを知りました。

「パラムーブメント」なる事業を16年3月から推進していることをご存知でしょうか。2020東京パラリイサッカ大会に寄せ

「かわさきパラムーブメント」として障害者スポーツの普及や環境づくりに言及、さらに「アンパティサッカーの公式大会として権威あるこの大会が川崎で開催されることは大きな意味を持つ」と述べています。しかし大会支援については会場使用料を負担するのみで、17年度に約6千万円、今年度は約9千万円の予算を持つこの事業との関わりは一切ありません。

ところで川崎市は「パラムーブメント」なる事業を16年3月から推進していることをご存知でしょうか。2020東京パラリイサッカ大会に寄せ

「かわさきパラムーブメント」として障害者スポーツの普及や環境づくりに言及、さらに「アンパティサッカーの公式大会として権威あるこの大会が川崎で開催されることは大きな意味を持つ」と述べています。しかし大会支援については会場使用料を負担するのみで、17年度に約6千万円、今年度は約9千万円の予算を持つこの事業との関わりは一切ありません。

アンパティサッカーの選手は子どもも大人も、健常者が追いつけないほどの速さとパワーでフィールドを駆け回っています。こうした姿を観戦することです。今後パラムーブメントでイベント等を開催するのであれば、障害者スポーツに対する予算措置について検討するよう強く求めていきます。



しばりか子

昭和43年生まれ/ルミエール幼稚園、西生田小学校、朝陽女子中高(42期白)/鶴見学園短期大学卒業/JFE商事南、介護付有料老人ホーム勤務(ヘルパー2級)/夫、社会人、大学生の4人家族

暮らしやすい「かわさきパラムーブメント」として障害者スポーツの普及や環境づくりに言及、さらに「アンパティサッカーの公式大会として権威あるこの大会が川崎で開催されることは大きな意味を持つ」と述べています。しかし大会支援については会場使用料を負担するのみで、17年度に約6千万円、今年度は約9千万円の予算を持つこの事業との関わりは一切ありません。

アンパティサッカーの試合の様子



アンパティサッカーの試合の様子



こばりか子

昭和43年生まれ / ルミエール幼稚園、西生田小学校 / 桐朋女子中高 (42期白) / 聴覚学園短期大学卒業 / JFE商事株、介護付有料老人ホーム勤務 (ヘルパー2級) / 夫、社会人、大学生の4人家族

これまで既
存路線の廃止
も含めた見直
しや、市北部
地域での行政
路線新設を訴
えてきました

路線バス網の再編へ
今回は、早野聖地公園
内の道路拡幅について設
計が終わり、間もなく入
札・着工するタイミング
だったこともあり、私は

整理を進め、利便性向上
を強く要望しました。

川崎市の「総合都市計
画」には、重点施策のひ
とつとして「公共交通の
強化」が掲げられていま
す。これは地域の特性や
ニーズに応じながら「将
来にわたる市民生活を支
える」というものです。

市民生活の足となる市
バスには、多くの需要が
見込めない地域の交通手
段を確保する「行政路線」
と、市の施設のうち立地
条件などを踏まえ、その
施設へアクセスする「公
共施設接続路線」と位置
付けられているものがあ
ります。市バスは公営企
業として福祉的側面を担
っていることから、毎年
多額の助成を受け、これ
ら路線を運行しています。

が、市側は難色を示して
きました。また数年前よ
り、地域の方が早野と早
野聖地公園のアクセス向
上を要望しましたが、市
は利用者が多く見込めな
いこと、溝口から延伸し
ている柿生線が13・8km
と市内最長であることを
理由に「ゼロ回答」を続
けてきました。

別な事情を抱えた地域一
であることを交通局や交
通政策室に改めて認識し
ていただきました。

今回、藤子不二雄ミユ
ーシアム線での利用を目
的に導入された小型バス
2台が現在使われていな
いことも判明。これを活
用し、交通便利性の改善
が求められる地域でコミ
ュニティ交通の社会実験
などを早期実施すること
を強く要望しました。

連載⑥3

早野聖地公園をもつと身近に

みらい川崎市議会議員団 こばりか子

聖地公園を「公共施設接
続路線」に位置付けるこ
と、周辺道路の改良につ
いても予算化することを
目指して質問しました。

その結果、まず第一歩
として早野が市街化調整
区域で農業振興地域でも
あるため、宅地開発が制
限されていることから人
口増加が見込めない「特
別な事情を抱えた地域」
であることを交通局や交
通政策室に改めて認識し
ていただきました。

今回、藤子不二雄ミユ
ーシアム線での利用を目
的に導入された小型バス
2台が現在使われていな
いことも判明。これを活
用し、交通便利性の改善
が求められる地域でコミ
ュニティ交通の社会実験
などを早期実施すること
を強く要望しました。

